

菊地昌典 きくぢ ますのり ロシア史家。昭和五年一月十七日東京生れ、正成九年五月二十一日歿（一九三〇—一九七）。昭和二十七年東京大学農学部獣医学科卒。同大学大学院で農業経済学を学び、國立國會圖書館調査司勤務を経て、東大教授。この間の三十二年、ロシア史研究会に参加し、中心人物の一人となつて活動。

譯著書、レオニード・ウラヂーミロフ著『素顔のロシア人』（訳、昭和四十四年六月）二十七日タイムライナーインターナショナル（一、一九二〇年代論—歴史と民衆』（昭和四十八年七月）二十五日田畑書店）、『ロシア革命と日本人』（昭和四十八年十一月）十五日筑摩書房）、『体験的社会主义論』（昭和五十一年十一月）二十日毎日新聞社）等。

